

JRIS

鉄道車両用－自動電気連結器－機構内蔵式

JRIS D 1010 : 2005

(JARI)

平成 17 年 12 月 12 日 制定

日本鉄道車輛工業会規格審査会 審議

社団法人 日本鉄道車輛工業会 発行

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

日本鉄道車輛工業会規格審査会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	田 中 眞 一	財団法人 研友社
(委員)	佐 伯 洋	国土交通省 鉄道局
	宮 本 昌 幸	明星大学
	高 原 英 明	明星大学
	古 関 隆 章	東京大学 大学院
	岡 本 勲	財団法人 鉄道総合技術研究所
	新 井 静 男	東日本旅客鉄道株式会社
	佐々木 誠 一	東京地下鉄株式会社
	沖 松 邦 正	日本車輛製造株式会社
	大 山 滝 夫	株式会社東芝
	岡 方 義 則	住友金属工業株式会社
(顧問)	溝 口 正 仁	社団法人 日本鉄道車輛工業会
(事務局)	井 口 雅 一	東京大学 名誉教授
	下 村 孝	社団法人 日本鉄道車輛工業会

鉄道車両-自動電気連結器-機構内蔵式規格原案作成部会

	氏名	所属
(委員長)	石 川 陽 一	東日本トランスポート株式会社
(委員)	長谷部 和 則	東日本旅客鉄道株式会社
	牧 美 好	三菱電機株式会社
	斉 藤 肇	日本航空電子工業株式会社
	浅 野 英 一	日本航空電子工業株式会社
	初鹿野 強	株式会社 早川電機製作所
	大 野 一 男	東急車輛製造株式会社
	大 崎 隆	日本車輛製造株式会社
	安 吉 志 朗	株式会社ユタカ製作所
	湯 浅 和 克	株式会社ユタカ製作所
(事務局)	宗 像 政 美	社団法人 日本鉄道車輛工業会
	下 村 孝	社団法人 日本鉄道車輛工業会

制 定 : 社団法人 日本鉄道車輛工業会 会長

掲 示 : 鉄道車両工業 ; 工業会のホームページ

発 行 者 : 社団法人 日本鉄道車輛工業会

(〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-2 NTT-TEL ; 03-3257-1901 NTT-FAX ; 03-3257-3200

URL ; <http://www.tetsushako.or.jp>)

審 査 : 日本鉄道車輛工業会規格審査会

作成委員会 : 当工業会規格作成委員会

この規格についての意見又は質問は、当工業会にお願いします。

目 次

	ページ
1 適用範囲.....	1
2 引用規格.....	1
3 用語及び定義.....	1
4 発注者の指定項目.....	2
5 使用条件.....	3
6 定格.....	3
7 電気連結器の偏心限度.....	3
8 構造.....	4
9 特性.....	4
10 試験方法.....	5
10.1 外観試験.....	5
10.2 絶縁抵抗試験.....	6
10.3 耐電圧試験.....	6
10.4 導通試験.....	6
10.5 押し棒及びふたの動作性試験.....	6
10.6 耐久性試験.....	6
10.7 耐振性試験.....	6
10.8 耐衝撃性試験.....	6
10.9 ケーブル類押え部の強度試験.....	6
10.10 互換性試験.....	6
10.11 接触抵抗試験.....	7
10.12 低電圧・低電流での接触抵抗試験.....	7
10.13 接触片のチャタリング試験.....	7
10.14 温度上昇試験.....	7
10.15 耐水性試験.....	7
10.16 耐湿性試験.....	7
10.17 耐熱性試験.....	7
10.18 耐寒性試験.....	7
10.19 耐じんあい性試験.....	7
10.20 車両間伝送試験.....	7
11 材料及び仕上げ.....	7
12 試験.....	8
12.1 形式試験.....	8
12.2 受波試験.....	8
12.3 調査試験.....	8

(1)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

13 包装.....9

14 表示.....9

附属書 A (参考) 電気連結器の構造例.....9

まえがき

この規格は、東日本旅客鉄道株式会社と株式会社ユタカ製作所とで開発した耐寒・耐雪型自動電気連結器がKE155形電気連結器としてキハ100系、110系（平成5年4月）に搭載された。その後、寒冷地向け車両の自動電気連結器として他の鉄道事業者にも広く使われている。また、耐雪性能はもとより耐寒性能や耐じんあい性に優れ、保守面でも大きな効果が得られ、通勤・近郊車両への搭載が拡大しているので“日本鉄道車輛工業会規格”（以下、鉄車工規格という。）の制定に関する規定に則り“鉄車工規格作成委員会”及び“鉄車工規格審査会”の審議を経て、日本鉄道車輛工業会長が制定したものである。

この規格の一部が、技術的性質をもつ特許権、出願公開後、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。会長及び鉄車工規格審査会は、このような技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願にかかわる確認について、責任をもたない。

JRIS D 1010 には、次の附属書がある。

附属書1（参考）電気連結器の構造例

鉄道車両－自動電気連結器－機構内蔵式

Rolling stock - Automatic electric couplers with vaious mechanism

1 適用範囲

この規格は、**JRIS E 4203**の密着連結器の1種B（以下、密着連結器という。）に取り付ける自動電気連結器－機構内蔵式（以下、電気連結器という。）について規定する。

なお、**附属書 A**に示す電気連結器の構造例及びその他の構造に対して、この規格の該当する規定事項を適用することができる。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。

これらの引用規格のうちで、発行年を付記してあるものは、記載の年の版を適用し、その後の改正版（追補を含む。）には適用しない。発行年の付記がない引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 0405 普通公差－第1部：個々に公差の指示がない長さ寸法及び角度寸法に対する公差

JIS C 5402:1992 電子機器用コネクタ試験方法

JIS C 5432:1994 電子機器用丸形 R01 コネクタ

JIS E 4001 鉄道車両用語

JIS E 4014 鉄道車両の絶縁抵抗及び耐電圧試験方法

JIS E 4031 鉄道車両部品－振動試験方法

JIS E 4032 鉄道車両部品－衝撃試験方法

JIS E 4034 鉄道車両部品－耐湿及び耐水試験方法

JIS E 4035 鉄道車両部品－高温及び低温試験方法

JIS E 4036 鉄道車両構成部品－ダスト試験通則

JIS E 5004:2000 電気車－制御機器－試験方法

JRIS D 1001:2003 鉄道車両用列車情報管理装置

JRIS E 4202 鉄道車両－ジャンパ連結器

JRIS E 4203 鉄道車両用－密着連結器

規格概要のため以下は省略する。